

正念寺(浄土真宗)
左隣経信民館の
供養塔がある。



金剛寺(真言宗) 掘大因参照
平安時代後期の933(承平3)年、龍海和尚が
清泰院を管入してのこし。本尊は阿彌陀
如来金銅一光三尊立像(市文化財、日本三
の霊仏と伝えられる)。柳井のお大師様
として親しまれ、3月21日の祭日は
有名。八ヶヶ所の参道があり、
1500余の石仏や屋敷仏が
静かにたたずむ霊場である。



六道地藏
普賢寺3代住職が巨岩に仏像を
彫刻し、178(享保3)年創始と伝え
られている。1965(昭和40)年
掘り出され再現された。
金剛水はきれいな水、
3月24日に大祭がある。



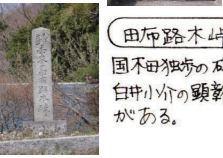
稲荷神社
1931(昭和6)年建立。

浄慶院(浄土宗)
1615(元和元)年以前の創建とされる。
角には1794(寛政6)年建立の火伏
地蔵がある。
境内に片野大講堂がある。大屋上
大屋中

火伏地蔵
建立年不詳、灯籠には明治2(1869)年の刻字あり。
8月24日正行院による回向がある。



阿彌陀寺(浄土宗)
17-18世紀頃阿彌陀
院(安置したことに
始まる。8月24日の
地蔵盆では精霊流し
が行われる。



金比羅社
1843(天保14)年創建。古柳井
水道を挟んでこのあたりは金比
羅社が多い。毎年4月10日には
桜花祭がある。

南無阿彌陀仏に刻られた供養塔
江戸末期の比叡(はり)病があった時
般若寺からお迎えして以来病気がなると
伝えられている。8月16日に
施餓鬼がある。

この地図は、柳井市長の承認を得て平成14年12月
作成の柳井市都市計画図及び地形図を使用した
ものである。(承認番号平成18年2月8日柳都第79号)

柳井お宝マップ
柳井地区編
制作 豊笑家倶楽部 2006.2

2020.5 11版